

event news

2014年2月イベントのお知らせ

「構造見学会（中区舟入川口町）」
 「住まい手様の家見学会」
 「初めての家づくり教室（ハツイエセミナー）」
 「キンカンの工作室ミニチュア制作」
 の4つを開催します。

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9 構造見学会 中区舟入川口町
10	11	12	13	14	15	16 住まい手様 見学会
17	18	19 キンカンの工作室 ミニチュア制作	20	21	22	23 ハツイエ セミナー
24	25	26	27	28	1	2

超快適 & ゼロエネ研究所 通信 vol.12 FEB. 2014

株式会社エヌテック
 〒733-0007
 広島市西区大宮 2-13-7
 TEL:082-509-5771 FAX:082-509-5772
 E-mail:info@ntecj.co.jp
 HP:http://www.ntecj.co.jp



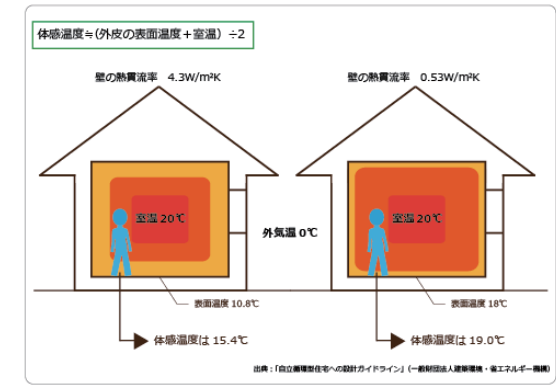
超・快適への道「快適は“質”の時代へ」⑤

「快適空間の質を考える、その5」

質の良い快適空間を作ることのでられるものは2つあります。1つはストレスの少ない暮らし。もう1つは「省エネルギー」です。家づくりをお考えの方がより重要視されるのは2つめの省エネに関する「ランニングコストが少ないこと」ではないでしょうか？住宅ローンをご利用予定の方も自己資金を活用される方、どちらにとっても月々のエネルギーコストが少ないことはダイレクトに嬉しいですね。私も同じです。それと同時に「新しい家で暑い寒いを何とかしたい。」とお考えの方も多はず。ということで、この2つ（省エネ+快適）を両

立させると一層嬉しい。これまでの、省エネな“設備”（例えば超高効率エアコンなど）を導入することで2つを両立させてきたわけですが、設備だけで快適空間を作るには限界があります。どんなに優れたエアコンや床暖房であろうと、作り出した熱や冷気を効果的に留めておけない環境では実力を十分に発揮できないからです。扇風機やファンヒーターのように設備は単独で成り立つ物もありますが、エアコンや床暖房など建築に付随するものもあります。どちらも設備としての長所短所がありますが、いずれにしても効果を発揮できる環境「建築」自体を考えることが

最も大切です。熱や冷気（涼）を逃がさない、外の寒さ暑さを中に入れず、建築（外皮がよい）と呼びます）があって初めて素晴らしい設備が実力を発揮し、「快適+省エネ」が実現します。



■場所：Gallery 様（エヌテック事務所隣）

■事前にご予約をお願い致します。

あなたが家づくりを始めるにあたって、是非知っておいていただきたい内容を集めたセミナーを開催いたします。

なぜこのセミナーをご紹介するのかというと、家づくりは本当に高価で一生に一度の大きな買い物であるにもかかわらず建ててから「失敗した」や、「後悔している」と感じている人が大変多いからです。このセミナーの一部を紹介すると

- ・日本に住んでいる私たちが絶対知っておくべきこと
- ・一生快適で、光熱費一生ゼロの夢の家のつくりかた
- ・「今、太陽光パネルをつけておけば安心」の落とし穴
- ・「一流ハウスメーカーだから安心に違いない」の罠
- ・耐震等級3以上をなぜクリアしなければならないのか？

など家づくりを始める前に知っておいていただきたいことばかりです。限定5組（申し込み順）となっております。今すぐお申し込みを！



『構造見学会』

■開催日：2月9日（日）

■開催時間：午前10時～午後3時

■場所：広島市中区舟入川口町

■事前にご予約をお願い致します。

「決める前に必ず見ておこう。」

家は何十年も暮らすことになる家族の基盤です。子や孫の代の事まで考えると、ゆるぎない構造に支えられた“安心”と“安全”を軽視するわけにはいかないはず。エヌテックが家づくりで最も重要に考えている事は、「地震にも耐える構造の確かさ」です。パッシブデザインの家づくりも重要ですが、まずは構造がしっかりしていなければ元も子もありません。

今回見学会は、「地域型住宅ブランド化事業」として主要構造材に広島県産材を100%使用しています。地域産材を使用してもしっかり耐震性能をクリアした構造をお確かめください。

『住まい手様の家見学会』

■開催日：2月16日（日）

■開催時間：午前10時～午後3時

■場所：広島市内

■事前にご予約をお願い致します。

毎回好評をいただいている住まい手様の家見学会。家は建ててしまえば終わりではありません。毎日の暮らしの中でより使い易いように改善する、家族構成が変わるなど、ライフスタイルの変化に合った間取りにする、風雨にさらされて劣化した部位は適切な処置をするなど、日々少しずつ手を入れることが必要です。

この見学会は、住まい手様のそんな暮らしの声が聞ける貴重な機会です。見学会参加ご希望者には、後日詳しいご案内をお送りいたします。

『初めての家づくり教室』

■開催日：2月23日（日）

■開催時間：午後2時～午後4時

【イベントへのご参加方法】

事前にご予約が必要な場合、下記のいずれかにてお申し込みをお願い致します。

- ・弊社ホームページのフォーム（URL <http://www.ntecj.co.jp/>）
- ・エヌテック代表メール（info@ntecj.co.jp）
- ・エヌテックへのお電話（082-509-5771） 担当：佛崎（ぶつざき）・松下まで

『キンカンの工作室ミニチュア制作』 今月は19日（水）開催です！！

「キンカンの工作室」こと、^{ほぎやみき}萩谷幹先生によるミニチュア制作教室。第10回は2月19日（水）に開催です。昨年は年末にかけてクリスマスツリーや鏡餅と書初めで盛り上がったお教室ですが、今年も先生がさまざまな制作作品をご案内中。今年初回は、「フルーツたっぷりタルト」。リアルすぎるイチゴやバナナに驚きです！まずはエヌテックまでご連絡ください。

キンカンの工作室ミニチュア制作教室
 第10回：2月19日（水）午前10時～12時
 料金：2,000円/1名（材料費・講習料込）
 制作品：フルーツたっぷりタルト
 場所：Gallery「様」（エヌテック事務所横）
 ※先着8名様限定です。
 ※駐車場がありませんので、お近くの100円パーキングをご利用下さい。
 ※当日制作した作品はお持ち帰りいただけます。



2月制作の「フルーツたっぷりタルト」です

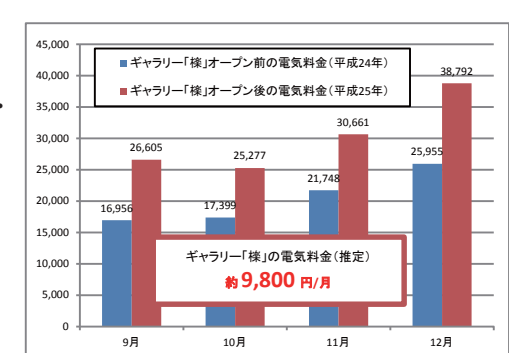
ゼロエネ研究所レポート

何度か体感会を開催した「光冷暖」の電気代についてレポートいたします。体感された方のほとんどが「快適」なことをわかっていただけたと思います。で、電気代は？と気になるところです。残念ながら「光冷暖」だけの電気料金を納めていないため、

「光冷暖の電気代は〇〇円かかります！」とはっきりお伝えできません。そこで①事務所に送られてくる電気代と②光冷暖のリモコンに表示される電気代をご参考までに紹介いたします。①については、ギャラリー様のオープン前と後の電気代を比較しました。その差が約

9,800円/月。ギャラリー様におよそ9,800円/月程度かかっていると推定できます。ギャラリー様には光冷暖のほか、照明・便座・音楽・珈琲メーカーなどに電気を消費します。その電気代も含まれた金額となります。②については、現時点で137日稼働24,700円との表示がありますので、約5,400円/月となります。①と②の差が約4,400円/月も！①には光冷暖以外の電気代も含むとはいえ、少々差が多きとの印象です。現在のデータは4か月分、もう少しデータを取って報告していきたいと思っております。

☆ちなみにギャラリー様での光冷暖使用状況は、2台が自動運転により毎日午前7時から午後8時30分（13.5時間）稼働しています。



My Topics

エヌテックメンバーからの家づくりトピックス

『現場の進捗状況』

土井長元気

工務部の土井長です。佐伯区のK様邸では、1月上旬に上棟も終わり、順調に工事が進んでおります。

また、K様のご厚意により1月中旬には構造見学会を行いました。構造見学会は、完成してしまうと見る事の出来ない部分を隅から隅まで見る事の出来る絶好の機会です。

ご参加いただいた方は、現場に持参していたSE金物のサンプルと実際の躯体をじっくり見てもらいました。

温熱環境と耐震等級3の確保の両立を目指す、耐力壁が通常より少なく出来るSE構法は魅力の一つです。

そしてご近所の方からは「現場に入る業者さんは感じが良いですね」と嬉しい一言もいただきました。今後も協力いただく業者さんと一緒にご近所の方々にも気持ちよく工事を見守っていただけるよう、努力いたします。

そして、五日市のM様邸(改修工事)は木工事完了し、2月下旬の完成に向けて、内装・家具・設備工事へと進んでまいります。



『改修工事について』

佛崎浩平

お客様サポートの佛崎です。12月から改修工事をおこなってございました西区のH様邸が完成いたしました。

年明けから内装工事に取り掛かり、衛生器具、照明・電気設備、空調設備の設置も完了し、床の養生を撤去しました。

やはり、杉板の床が姿をあらわすと、つぺんに雰囲気かわります。ちなみにH様邸の階は飲食店の店舗になっています。仕みの始まるころになるといい匂いが漂い、勤務中にも関わらずお腹がすいて仕方ありません。

この度、1階の店舗部分は他業者の方が施工しましたが、ほんの少しだけ、お仕事をさせて頂きました。

それは、お品がきの冊子です。材種は杉。オーナーのアイデアと銘木店の材のチョイスから加工によって雰囲気のあるお品

きが完成しました。店舗はエヌテック事務所からすぐそばです。ぜひお立ち寄りください！ご案内いたします。



『本のご紹介』

谷口護

設計担当の谷口です。最近読んだ本の紹介をいたします。5年くらい前に読んでおもしろかった「住まいの解剖図鑑」の続編、「片づけの解剖図鑑」です。楽しくてよくわかるイラスト付きの本書は、文章も読みやすくあつという間に読んでしまいました。



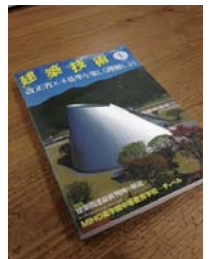
実務にも役立つ内容で、これからお住まいをお考えの方にもおススメの書籍だと思います。もちろん、「住まいの解剖図鑑」もおススメです。私もなかなかきれいに片づけられない人間なので、本書の教えを参考に実践に移していきたいと思います。

次にご紹介する本はかなり実務的です。毎年発売を楽しみにしている建築技術の1月号が昨年末に発売され、現在読み込み中です。

省エネ基準が昨年10月1日に改正されました。国としては2020年の義務化へ向けて動き出しています。昨年はセミナーや勉強会などで新しく改正された省エネ基準について学んできました。その解説がしてあります。

また、楽しみにしている理由は毎年の1月号は南雄三さんが特集の執筆を行っているからです。

本号では日本の省エネ住宅の流れから始まり、各解説人による詳細な情報提供であったり、南雄三さんと研究者との対談であったり、暖冷房・換気・給湯・照明など一次エネルギー基準についての解説など、本当に盛りだくさんの内容が網羅されていて、読むこちらもかなりのエネルギーを消費しています。こうして知り得た知識を専門家としてしっかり押さえた上で、さらに生活に密着している「片づけやすい」家の手法も取り入れていきます！今後も幅広く本を読み、実務に生かせるよう努力を重ねたいと思います。



『1985アクションナビ』

渡部良佑

設計担当の渡部です。以前何度かご紹介した1985アクションナビ。昨年(H25年)我が家のデータが出揃いました！その前に一昨年(H24年)のデータです。



☆全体のデータ(H24年)☆



☆電気のデータ(H24年)☆



目標は標準家庭の半分(50%)の1985年水準ですが、ほぼ平均的な結果(標準家庭の89%(全体)・104%(電気))となっていました。

そして昨年(H25年)のデータです。

☆全体のデータ(H25年)☆



んーほぼ平均？残念の文字は変わらず。

☆電気のデータ(H25年)☆



結果としては消費エネルギーは下がりましたが、目標値(標準家庭の50%)まではまだまだです(標準家庭の82%(全体)・90%(電気))。月別で見ると8月と9月が飛び抜けていました。今年はエアコン等の使用を抑えたつもりでしたが、8月、9月は確かに多く使った記憶があります。思ったより1985家族は遠いです…。実際にこうして入力していくと値を下げようとして取り組めるので、意外と楽しみです。来年こそは達成したいです。みなさんもぜひ参加してみてください。生活スタイルの見直しにもつながりますよ！

今月のすてき、快適！

設計チーフ 松下陽子



「工房アイザワの“やかん”」

キッチンで一年中大活躍のツールと言えば「やかん」のその一つです。夏は麦茶、冬は温かいドリンク用にと仕舞うことがないモノ。年中使うし、外に出ていることも多いため、使い勝手とデザインにはこだわりたいですね。

柳宗理さんのやかんが有名ですが、「工房アイザワ」のこのやかんもロングセラーです。

熱が伝わりやすい広い底面、コーヒーのドリップ用としても使える細目にデザインされた注ぎ口、ふたが大きく水が注ぎやすく掃除もしやすい。ハンドルもガッチリと持ちやすいため持ち運びにも便利と、洗練された見た目だけでない道具と

しての本質をバッチリ抑えたおススメのやかんです。デザインより使い勝手を優先しています、と書いてあるのも好感度大！工房アイザワには、やかんだけでなく茶こしや鍋、フライパンなど実用性に優れた道具がたくさんあります。MOMAのパーマネントデザインとなった有名なカトラリーや、角型ランチボックスはご存知の方も多いのではないかと思えます。ネットショップ「コトゴトcotogoto」はいろんな道具が満載、ツール好きの方はきっとハマりますよ！



<http://www.kobo-aizawa.co.jp/>
<http://www.cotogoto.jp/site/brand/aizawa.html>
(ネットショップ: cotogoto コトゴト)
写真のやかん(ストレートケトル大)で、7,770円。

快適を突き詰める

エヌテック代表 野坂和志



「バイオクライマティックデザイン」

パッシブデザイン【passive design】からバイオクライマティックデザイン【bioclimatic design】へ

広島のだこの工務店・設計事務所よりも早く着目し、実践を重ねてきたパッシブデザインの設計手法。コンペ等で賞をいただけるほどに実力もついてきたと嬉しく思っています。パッシブデザインとはその地域の自然、気候に合わせて快適な温熱環境を建物のあり方そのもので、自然エネルギーを最大限利用することにより小さなエネルギーで快適さを実現出来る建築的設計手法です。この設計手法を用いることで極端に言えば1/5の消費エネルギーを快適さ享受

しながら削減できてしまいます。

自然を感じながら、快適で家計にも非常にありがたい設計手法です。

これからもこの考え方に基づいて、少しでも皆様の暮らしが快適で、少ないエネルギーで実現出来るこのパッシブデザインにこだわって行きたいと思います。そして最近その上に考え始めているのが、バイオクライマティックデザインと言われる考え方、設計技術。

これはパッシブデザインに「生態系」を含め、「地球環境保全のための」意味を含めた考え方です。何度かお話ししてきた温熱環境も重要な要素です。

言うなれば、「その地域の自然に合致し、地球環境を維持でき、人間に快適且つ喜びをを与える建築設計手法、デザイン」となります。

これからは住まいの熱環境、熱性能、光風だけではなく、その内部の空気質やそれに伴う生活者の健康についても考えます。

今年も「超」快適をめざして、どこよりも一歩進んだ取り組みをしたいと思いま